



小林清親「新橋ステーション」

明治14年(1881) 福田熊次郎 大判横

清親は西洋の表現を学び、光と影の繊細な効果が特徴的な独自の作風「光線画」を生み出しました。図は代表作のひとつで、文明開化当時の雨が降る夜の初代新橋駅の様子を描いています。人力車や、唐傘に灯りを持つ当時の人々が行き交う様子を見ることができます。駅舎は明治5年にアメリカ人の設計によって建てられた洋風建築で、のちに汐留駅となり、昭和61年に廃止されましたが、平成15年に復元され、現在も鉄道歴史展示室(港区東新橋1-5-3)として鉄道に関する資料を展示しています。

展覧会「浮世絵にみる“時”の移り変わり～江戸から東京へ～」 後期3月28日(土)～4月19日(日)より



CONTENTS [目次]

02 | 特集 **今年は傑作が目白押し!**

川崎浮世絵ギャラリーへ行ってみよう

04 | 音楽 **ミュージア川崎シンフォニーホール**

07 | 歴史・文化 **東海道かわさき宿交流館**

川崎浮世絵ギャラリー

08 | イベントレビュー

10 | 美術 **市内ギャラリー情報**

13 | 演劇 **アルテリオ小劇場**

14 | 映画 **アルテリオ映像館**



THE KAWASAKI FOUNDATION

今年は傑作が目白押し! 川崎浮世絵ギャラリーへ行ってみよう

川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～は、2019年12月に川崎初の浮世絵ギャラリーとして開館しました。長年にわたる浮世絵の収集で知られる斎藤文夫氏の4,000点を超えるコレクションの中から、月に一度のペースで企画展を開催しています。

今年には葛飾北斎「富嶽三十六景」や歌川広重「東海道五拾三次」など、誰もが知る絵師の傑作の公開の他、小林清親、月岡芳年、開化絵の充実したコレクションなど、各時代を代表する浮世絵師の名作を随時公開予定です。浮世絵の名作を気軽に楽しめるギャラリーとして、川崎ならではの魅力を発信していますので、ぜひ足をお運びください。



施設概要

所在地／川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F
 (JR川崎駅北口東より徒歩2分もしくは中央東口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩2分)
 休館日／月曜日、年末年始、展示替えの期間
 開館時間／11時から18時30分まで(入場は18時15分まで)
 観覧料／500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
 ※作品保護のために照明を落として展示しております。ご理解のほど何卒お願いいたします。

地図はP7をご覧ください



浮世絵にみる“時”の移り変わり — 江戸から東京へ —

[前期]2020年3月1日(日)～3月22日(日) [後期]2020年3月28日(土)～4月19日(日)

※前期と後期で展示替えあり

今回は、幕末から明治へと劇的な変化を遂げた時期に焦点を当てます。長年続いた幕藩体制が崩壊し、江戸から文明開化の東京へと移り変わるこの時代は、浮世絵の時事報道的な要素が強まり、多彩な表現も展開されました。

日々刻々と移り変わる都市の姿を、葛飾北斎、歌川広重など、豊かな江戸情緒を残した作品から、西洋画を学び、繊細な光を感じさせる独自の表現「光線画」で、文明開化の東京を描いた小林清親、行き交う洋装の人々や蒸気機関車など当時最先端のモチーフを、「赤絵」と呼ばれる輸入アニリン染料を多用した背景に描いた三代歌川広重など、各時代を代表する絵師の名作で振り返ります。

さらに、前期は日本橋、両国、亀戸などが描かれた作品に加え、後期は浅草、隅田川、上野(不忍の池)といった、江戸の頃よりすでによく知られていた名所地の風景の変遷を取り上げ、時代ごとに比較しながら楽しめる構成となっています。

西洋の表現を取り入れて光や影を描く独自の表現に昇華しています



小林清親 「両国花火之図」
 明治13年(1880) 福田熊治良 大判横
 屋形船から花火を見物し、歓声をあげる人々をシルエットで描いています。中央に大きく捉えられた、両国の川開きの花火の光と影の対比が美しい傑作です。西洋の花火技術の模倣から始まる日本の花火は、江戸期の両国では玉屋、鍵屋などの花火屋が人気を博し、明治期になると技術面の進歩から真円の菊花型花火や、色彩豊かな花火も作られるようになりました。

実際の橋よりも奇抜な湾曲が旅心をくすぐります!



葛飾北斎 「諸国名橋奇覧 かめいど天神 たいこばし」
 天保4～5年頃(1834～1835頃) 西村屋与八 大判横
 「諸国名橋奇覧」は、全国の名橋と言われる橋を描いた掛物(全11図)で、北斎70代の作とされています。奇抜な橋の構図と雄大な自然の背景が融合された名作で、図は亀戸天神の有名な太鼓橋から心字池を眺める人々を低い視点から描いており、右側奥の花の咲いていない藤棚の描写から初春の頃と考えられます。

ショップコーナーでお土産をどうぞ

ギャラリーのショップでは、図録やポストカードに加えて、京都の老舗手摺木版和装本出版社として知られる芸艸堂さんのこだわりあふれるグッズを販売しています。

北斎の名作や国芳の猫の絵柄がプリントされた、文具女子必見の和紙マスキングテープや、歌川広重「東海道五拾三次」の名場面がプリントされた超高級おりがみなど、浮世絵ギャラリーならではのグッズをお楽しみください。



チケットカウンター横にあるショップ



ここでしか買えないオリジナルクリアファイルも!

SNSで最新情報を発信しています

学芸員等によるギャラリートークの開催日や休館日等の最新情報をチェックできます。ぜひフォローください。



Facebook
@kawasaki.ukiyoe



Twitter
@Kawasaki_ukiyoe



年間パスポートがお得です

通常の観覧料が500円(ただし、高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)のところ、年間パスポートは3,000円で購入日から1年間有効です。作品保護のため約1か月ごとに展示作品を入れ替えていますので、とてもお得でリピーターの方に人気です。チケットカウンターで購入いただけます。



展覧会予定 ※3月3日時点。各展覧会の内容は今後変更となる可能性があります。

●「名所江戸百景」

〔前期〕4月28日(火)～5月24日(日)

〔後期〕6月2日(火)～6月28日(日)

歌川広重の名所絵の集大成「名所江戸百景」を一挙公開!ゴッホが模写した「亀戸梅屋舗」や「大はしあたけの夕立」など、西洋の画家に多大な影響を与えた、誰もが知る傑作をぜひご覧ください。

左)歌川広重「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」
安政4年(1857) 魚屋栄吉 大判縦
右)歌川広重「名所江戸百景 堀切の花菖蒲」
安政4年(1857) 魚屋栄吉 大判縦



●「世界に誇る北斎」

7月7日(火)～8月9日(日)

葛飾北斎の「富嶽三十六景」をはじめとした、誰もが知る作品を一挙にご紹介します。

左)葛飾北斎
「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」
天保2年頃(1831頃)
西村屋与八 大判横
右)葛飾北斎
「富嶽三十六景 凱風快晴」
天保2年頃(1831頃)
西村屋与八 大判横



●「大蘇芳年 月百姿 発行135年記念展」

〔前期〕8月15日(土)～9月6日(日) 〔後期〕9月12日(土)～10月4日(日)

月岡芳年の最晩年の傑作「月百姿」は月にちなむ物語を描く全100図の揃い物です。出版から135周年となる今年、前期後期に分けて一挙公開します!



月岡芳年
「月百姿 玉兔 孫悟空」
明治22年(1889)
秋山武右衛門 大判縦

●「小林清親」〔前期〕10月10日(土)～11月1日(日) 〔後期〕11月7日(土)～11月29日(日)

最後の浮世絵師と呼ばれる小林清親の「光線画」をはじめとした名作を、豊富なコレクションでたどります。

●「浮世絵 忠臣蔵」12月5日(土)～12月23日(水)

映画や舞台などで様々に描かれ、色あせない人気の「忠臣蔵」をテーマとした浮世絵をお楽しみください。

お問い合わせ ●川崎浮世絵ギャラリー 斎藤文夫コレクション～ TEL:044-280-9511(月曜日休館/11時から18時30分まで)

※P1～3の写真は全て公益財団法人 川崎・砂子の里資料館所蔵

ミュージザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

スペシャル・オーケストラ・シリーズ

ロンドン交響楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン放送交響楽団がミュージザに登場。
世界の名だたるトップクラスのオーケストラによる競演をどうぞご期待ください!

ロンドン交響楽団

ミュージザを絶賛するマエストロ・ラトルが、手兵ロンドン響を率いて登場!

10月3日(土) 17:00開演(16:00開場)

[出演] 指揮: サーク・サイモン・ラトル
ソプラノ: エルザ・ドライジグ
アルト: エリーザベト・クールマン
合唱: 首都圏音楽大学合同コーラス

[曲目] マラー: 交響曲 第2番「復活」

[チケット] S席32,000円 A席27,000円 B席22,000円
C席15,000円 D席9,000円

[発売日] Web先行: 3月23日(月) 一般: 3月29日(日)



エルザ・ドライジグ
©Olafur Steinar Gestsson



エリーザベト・クールマン
©Julia Wesely



サー・サイモン・ラトル
©Oliver Helbig

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

伝統と格式ある洗練された響き。ロシアの豪腕ゲルギエフとのケミストリーに期待!

11月8日(日) 17:00開演(16:00開場)

[出演] 指揮: ワレリー・ゲルギエフ
ピアノ: デニス・マツエフ

[曲目] プロコフィエフ: バレエ音楽『ロメオとジュリエット』より
「モンタギュー家とキャピュレット家」「少女ジュリエット」「仮面」
「ジュリエットの墓の前のロメオ」

プロコフィエフ: ピアノ協奏曲第2番
チャイコフスキー: 交響曲第6番「悲愴」

[チケット] S席39,000円 A席34,000円 B席29,000円 C席24,000円 D席19,000円

[発売日] Web先行: 4月14日(火)~17日(金) 一般: 5月12日(火)

共催: サントリーホール



デニス・マツエフ



ワレリー・ゲルギエフ

©Terry Linke

バイエルン放送交響楽団

巨匠への階段を上るサロネンと緻密で重厚な音楽を築く名門との初来日ツアーが実現!

11月29日(日) 18:00開演(17:00開場)

[出演] 指揮: エサ=ベッカ・サロネン
ソプラノ: カミッラ・ニールト*

*指揮者マリス・ヤンソンス氏のご逝去に伴い、当初発表の出演者から変更になりました。

[曲目] R.シュトラウス: 4つの最後の歌*

ワーグナー: 神々の黄昏[サロネン版/抜粋]
~楽劇「ニーベルングの指環」から*

[チケット] S席32,000円 A席27,000円 B席22,000円 C席15,000円 D席9,000円

[発売日] Web先行: 5月17日(日) 一般: 5月24日(日)



カミッラ・ニールト



エサ=ベッカ・サロネン
©Minna Hatinen/Finnish National Opera and Ballet

**ミュージザ友の会会員限定
3公演セット券発売中**

[販売期間] 3/9(月)午前10時~3/13(金)まで<5日間限定>

[チケット] S席103,000円 A席88,000円 B席73,000円

※3公演同じ席となります。※C、D席のセット券お取り扱いはございません。

※友の会先行販売により売切の場合がございます。ご了承ください。

事前申込が
必要
です

こどもフェスタ2020

今年もゴールデンウィークにミュージアへ集まれー!毎年笑顔いっぱいの「こどもフェスタ」。音のワークショップ・楽器体験・0歳からのおはなしオルガン・オープンハウスを開催します。みんなでぜひ遊びにきてね!

5月4日(月・祝) [会場] ミュージア川崎シンフォニーホール内

0歳からのおはなしオルガン [会場] 市民交流室

マットを敷いたフラットなスペースで、オルガンの演奏とおはなしを楽しもう!

[今回のおはなし]絵本「たいようオルガン」

[出演] 大木麻理(オルガン)、小笠真紀(おはなし)

[時間] ①10:30~11:00 ②12:00~12:30 ※開場は各15分前

[定員] 各回100名

[参加費] こども(0歳~小学校6年生)無料/おとな500円(当日精算)



大木麻理(オルガン)
©Mari Kusakari



小笠真紀

音のワークショップ [会場] 企画展示室

楽器が演奏出来なくても、楽譜がよめなくてもOK!みんなで音楽づくりをしてみませんか?

[出演] マイケル・スペンサー

[時間] ①10:00~12:00 ②13:30~15:30 ※開場は各30分前

[対象] 小学校4年生~6年生 [定員] 各回20名

[参加費] 500円(当日精算)



楽器体験 [会場] 音楽工房

毎年恒例!大人気のため抽選必至です!オーケストラの楽器を体験!

[時間] ①11:00~12:30 ②13:30~15:00 ※開場は各30分前

[対象] 4歳~小学生 [定員] 各回90名 [参加費] 無料



各回お申込みは、ミュージア公式Webサイト「わくわくミュージア」からお申込みください。

申込受付期間:2月14日(金)~3月14日(土)

※申込み多数の場合は抽選となり、当選者のみ4月6日(月)までにハガキでお知らせいたします。



こどもの日オープンハウス

入場
無料
事前申込
不要

5月5日(火・祝)10:30~14:30(開館10:00/閉館15:00)

ミュージア川崎シンフォニーホールの無料開放デー。

オルガンの演奏や照明ショーなどイベントも盛りだくさん!ご家族、お友達をお誘い合わせてお越しください。

ホール

パイプオルガンミニコンサート

&照明ショー

[時間] ①10:30~11:00

②13:00~13:30

[演奏] パイプオルガン:大木麻理(ホールオルガニスト)



オルガンdeラジオ体操

[時間] 14:30~15:00

[演奏] パイプオルガン:大木麻理(ホールオルガニスト)

ホールを探検しよう!

[舞台上] 開放タイム ①11:00~12:50

②13:30~14:30

[舞台裏] 開放タイム 11:00~12:50



音響・照明について説明タイム

[時間] ①11:20~11:30 ②13:50~14:00

[会場] 音響・照明操作盤(ホール3階)

音楽工房(ミュージア川崎シンフォニーホール4階)

ミニ楽器体験

[時間] ①11:00~12:00 ②13:30~14:30

※混雑した場合は入場制限を行います。落ち着いた体験をご希望の方は事前申込制の5/4(月)楽器体験をお申し込みください。

歓喜の広場

工作コーナー

誰でも気軽に参加OK! こいのぼりを作ったり、あなたの夢のミュージアを描いたりして、ホールエントランスを飾ろう♪

[時間] 10:00~14:30

2020年
4月

ミュージーザ川崎シンフォニーホール コンサートカレンダー

MUZA Kawasaki Symphony Hall Concert Calendar April, 2020

「4月の催し」

*チケット料金、残席情報等は各公演の
お問い合わせ先までお尋ねください。

4 土
15:00開演

ホールアドバイザー秋山和慶企画 オークストラで楽しむ映画音楽XI

指揮:秋山和慶 ナビゲーター:中井美穂 管弦楽:東京交響楽団
「マイ・フェア・レディ」「ハリー・ポッターと賢者の石」「サウンド・オブ・ミュージック」「宇宙戦艦ヤマト」「スター・ウォーズ」 他
*14:20~プレトークあり

⑤ ¥7,000 ④ ¥6,000 ③ ¥5,000 ② ¥4,000
U25(小学生~25歳以下) 各席種半額

お問合せ MUZA 東響 チケット

5 日
13:30開演

ミュージーザ川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2020前期 「ベートーヴェン5大ソナタ」及川浩治 ピアノ・リサイタル

ピアノ:及川浩治
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」・第14番「月光」・第21番「ワルトシュタイン」・第17番「テンペスト」・第23番「熱情」・エリーゼのために

全席指定 ¥4,000/舞台後方席 ¥2,500

お問合せ 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

11 土
17:00開演

バッハ・コレギウム・ジャパン「マタイ受難曲」

指揮:鈴木雅明 エヴァンゲリスト:ジェイムズ・ギルクリスト イェス:ベンジャミン・ベヴァン
ソプラノ:ジョアン・ラン、松井亜希 アルト:ジョン・ミンホ、青木洋也 テノール:櫻田亮 バス:加未徹
J.S.バッハ:マタイ受難曲

⑤ ¥10,000 ④ ¥8,000 ③ ¥7,000 ② ¥6,000
U25(小学生~25歳以下) 各席種半額

お問合せ MUZA チケット

12 日
13:30開演

森村学園中高等部管弦楽部 第15回定期演奏会

指揮:深井祥二
ベートーヴェン:交響曲第8番/ハチャトゥリアン:組曲「仮面舞踏会」/ウエバー:「オペラ座の怪人」セレクション 他

入場無料(要事前申込・当日座席指定)

お問合せ 森村学園中高等部管弦楽部
080-5464-8786

14 火
12:10開演

MUZAランチタイムコンサート4月 パイプオルガン&ソプラノ ~フランスのエスプリを感じて~

パイプオルガン:ジャン=フィリップ・メルカールト ソプラノ:國光ともこ
ドビュッシー(メルカールト編):牧神の午後への前奏曲/ラヴェル(メルカールト編):シェヘラザード/デュプレ:「エヴォカシオン」より アレグロ・デチーゾ
*終演後、楽器紹介(無料)およびオルガンツアー(有料・要予約)あり

全席自由 ¥500

お問合せ MUZA チケット

18 土
13:30開演

東京楽友協会交響楽団 第108回定期演奏会

指揮:橘直貴 オルガン:大木麻理
バーバー:祝典トッカータ/R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」/サン=サーンス:交響曲第3番「オルガン付き」

全席自由 ¥1,000

お問合せ 鳥海 080-7931-0581 チケット

19 日
14:00開演

ミュージーザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 第156回

指揮:秋山和慶 ピアノ:小山実稚恵
ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲/ショパン:ピアノ協奏曲第1番/チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番

⑤ ¥6,000 ④ ¥5,000 ③ ¥4,000 ② ¥3,000
当日学生券 ¥1,000 ※要問合せ

お問合せ MUZA 東響 チケット

25 土
14:00開演

Winds meets Orchestra Vol.2 ~吹奏楽の名曲をオーケストラで聴く~

指揮:志村健一 管弦楽:東京室内管弦楽団 他
リード:アルメニアン・ダンス Part1 他

料金未定

お問合せ 一般社団法人東京室内管弦楽団
03-6459-0512 チケット

26 日
14:00開演

東京交響楽団 川崎定期演奏会 第75回

指揮:ジョナサン・ノット バスバリトン:ニール・デイヴィス 合唱:東響コーラス
藤倉大:海/エルガー:エニグマ変奏曲/ウォルトン:オラトリオ「パルシャザールの饗宴」

⑤ ¥10,000 ④ ¥8,000 ③ ¥5,000 ② ¥4,000

お問合せ TOKYO SYMPHONY チケットセンター
044-520-1511

29 水祝
11:00開演
14:30開演

東京交響楽団キッズプログラム 0歳からのオーケストラ ズーラシアンズ meets 東京交響楽団

指揮:水戸博之 金管五重奏:ズーラシアンズ
J.ウィリアムズ:オリムピック・ファンファーレ&テーマ/高橋宏樹編:アンパンマン・メドレー/バーンスタイン:マンボ 他

大人 ¥3,500/こども(中学生以下) ¥1,500
※0歳児から入場可。2歳児以下は保護者膝上の場合には無料
(保護者1名につき子ども1名まで)、座席が必要な場合は有料。

お問合せ TOKYO SYMPHONY チケットセンター
044-520-1511

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュージーザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せ下さい。また、託児サービスのご用意がございます(一部、例外のある公演もございます)。
東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。
チケット マークの付いた公演は、ミュージーザ川崎シンフォニーホール・チケットセンターにてお取り扱いしております。
Ⓜ マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます。(セット券を除く) 残席状況はお問合せ下さい。売切れの際はご容赦下さい。

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

お問い合わせ:ミュージーザ川崎シンフォニーホールチケットセンター

Tel. 044-520-0200 (10:00-18:00)

ミュージーザ川崎シンフォニーホール

川崎市幸区大宮町1310 JR川崎駅中央西口直結

ミュージーザ 検索

詳しくはミュージーザ
webページをご覧ください。



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

「かわさきミニガイドパネル」展

- 期間／4月1日(水)～5月7日(木)
- 内容／川崎区を中心に「こんな所、こんな話」を写真や資料を交えながら紹介します。
- 会場／東海道かわさき宿交流館3階 ● 料金／無料

第11回「講談de交流」

- 日 時／4月15日(水) 14時開演(開場13時30分)
- 内 容／古くから多くの人々に愛されている伝統芸能「講談」。その独特な語り調子によって繰り広げられる物語を、心行くまでお楽しみください。
- 出 演 者／前座 神田伊織
二つ目 田辺銀治(ぎんや)
- 会 場／東海道かわさき宿交流館4階
- 定 員／100名
- 申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「講談希望」と明記の上、〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。
締切 4月4日(土)必着
- 料 金：無料(全席自由)



神田伊織 田辺銀治

第43回 江戸時代の粋に遊ぶ「古曲～河東節三味線」

- 内 容／河東節は歌舞伎の『助六由縁江戸桜』という狂言では、成田屋(市川團十郎)のみが使うことができます。今回、人間国宝の山彦千子先生に助六を実演していただきます。
- 日 時／4月18日(土) 14時開演(開場13時30分)
- 出演者／山彦千子(河東節三味線方/人間国宝)
- 会 場／東海道かわさき宿交流館4階
- 定 員／当日先着100名 ● 料 金／1,500円(全席自由)



山彦千子

展示 | 宿場時代の川崎 [2階]

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。
旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



展示 | 江戸から現代へ [3階]

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示があります。



貸館案内

4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>



[アクセス] 京急川崎駅より徒歩約6分、
JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分
[休 館 日] 毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



川崎浮世絵ギャラリー

～ 斎藤文夫コレクション～

KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

浮世絵にみる“時”の移り変わり ～江戸から東京へ～

[後期]3月28日(土)～4月19日(日)

幕末から明治期へと劇的な変化を遂げた時期に焦点を当て、日々刻々と移り変わる都市の姿を、葛飾北斎、歌川広重などの豊かな江戸情緒を残した作品から、光線画の小林清親、開化絵を描いた三代歌川広重など各時代を代表する絵師の名作で振り返ります。後期は浅草、上野など、江戸時代より知られてきた名所の風景の変遷を時代ごとに比較しながら楽しめる構成となっています。激動の時代を、浮世絵師達が見事に捉えた、新たな表現をお楽しみください。

展示内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。



小林清親「駿河町 雪」
明治12年(1879) 大判横



小林清親「東京新大橋雨中図」
明治9年(1876) 松木平吉 大判横

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1
川崎駅前タワー・リパーク3F
TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>

[アクセス] JR川崎駅北口東より徒歩2分
もしくは中央東口より徒歩3分、
京急川崎駅より徒歩2分

[休 館 日] 月曜日
(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)
年末年始、展示替えの期間

[開館時間] 11時から18時30分まで

[観 覧 料] 500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)



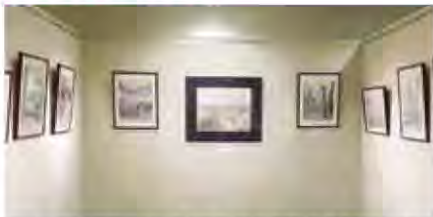
ホームページ、Facebook、Twitterにて
情報発信中



ホームページ Facebook Twitter

都市デザイナーの目で描いた 川崎のスケッチ

～池澤寛水彩画展～



人口150万人を超える大都市「川崎市」は、日本の高度経済成長を支えた工業都市として発展を続けてきました。そして現在も開発が進み、街の姿が大きく変わろうとしています。

東海道かわさき宿交流館では、変化を続ける川崎の姿を、都市デザイナーという視点から観察し描いた、数々の水彩画を紹介する展覧会を開催しました。作者である池澤氏は、川崎市内に40年ほど暮らし、商店街などの街や、豊かな自然に至るまで、川崎の風景を描き続けるなか、川崎の抱える問題についても目を向けてきました。

今回の展覧会では、川崎区を中心に駅前や商店街のほか、寺社を描いたものを展示しました。作品はどれも水彩画特有の温かさと、どこか懐かしさも感じさせ、見る人々の目と心を楽しませていました。また、こうしたスケッチなどは、川崎の変遷を伝えるものとしても、重要になっていくでしょう。

(2019年12月10日～2020年1月31日 東海道かわさき宿交流館)

第91回 ラゾーナ新春寄席



新年初笑いの新春寄席は、世話人の初音家左橋師匠と桂米多郎師匠が共演する他、お神酒とおしるこが振舞われる特別公演。100名を超えるお客様で賑わいました。

前座の女性落語家 古今亭まめ菊さんは、お正月が舞台の『一自上演』を軽快に披露。つづく米多郎師匠の『死神』では、病人を治すための呪文をじゅげむにアレンジ。その語尾には毎度「パンツどうする?」「捨ててこ(ステテコ)」、「パンツ静電気」「それはショートパンツだ!」と洒落を付け加え、拍手で湧きました。

仲入り後は新春限定の色物として、翁家和助・小花 夫婦が『太神楽』を披露(写真)。毬や茶碗回しに始まり、口にくわえたバチ先での土瓶操りや、ナイフの回し取りを次々に実演。ハラハラする大技に、観客は「おお〜」「よし」と思わず声を発しながら楽しんでいました。トリは左橋師匠による人情噺『文七元結』。貧しいうえに博打好きな長兵衛ですが、娘のおかげで手に入れた大金が様々な所を巡って、一家に平穏をもたらします。まるで映像を見ているかのようなセリフの演じ分けや場面転換で、場内を一挙に引き込みました。(2020年1月21日 ラゾーナ川崎プラザソル)

写真でめぐる今の川崎

～北の丘から南の海へ 未来に向けて～



川崎区誌研究会、川崎市立川崎図書館、公益財団法人川崎市文化財団が共同で毎年開催している川崎をテーマとした企画展。今回は、市内各区の見どころや四季、防災情報などを発信するポータルサイト「インターネット川崎ガイド」の記録から、変わりゆく川崎の風景写真を展示し、約400名のお客様にご来場いただきました。

【お客様の声より】

- いつも車窓から見ている景色がこの工場だったのかと納得しました。二カ領の桜も美しかったです。(60代)
- 長年川崎に住んでいますが素敵な所が沢山ありますね。知っているようで知らない川崎に感動しました。現地を見てみたいものです。(80歳以上)
- 工場から自然までが小さな街にギュッとあるのが川崎だと思います。(50代)

(1月28日～2月2日 アートガーデンかわさき)

しんゆりシアター劇団わが町

『題未定 ～みんなちがって、みんないい?～』



©関口淳吉

2012年に旗揚げした市民劇団・劇団わが町による9回目の公演。2019年6月には新劇団員を迎え、8歳～79歳が所属する総勢52名の劇団となりました。新体制で挑んだ1作目は、劇団員自らによる書き下ろし! 昨年上演した童謡詩人・金子みすゞの一生を描いた『みすゞ凛々』のメッセージ「みんなちがって、みんないい」をテーマとし、17本の短編戯曲を一つにまとめ上演。家庭、会社、仮想空間、友人関係など様々なフィルターを通し、人生のあり方、社会との共存、セクシュアリティ、教育など自分たちの「いま」をリアルに描きだした作品となりました。金子みすゞが生きた時代から約100年がたちましたが、「みんなちがって、みんないい」社会は実現しているのでしょうか… (2月7日～9日 川崎市アートセンター)

ラゾーナ川崎プラザソル開館13周年記念公演 KEISOU

ラゾーナ川崎プラザ5階にある劇場「プラザソル」の開館13周年記念公演。今年は現代のリレー代表選手達と、戦時中の輻重兵をモデルに



した『KEISOU』を上演しました。

主人公・水野憲治は、自分の祖父が戦地で書き残した古いハガキを手に、祖父と同じ部隊にいた老人・庄司裕一を訪ねます。庄司から祖父の生き様を聞くと同時に、憲治は自分がリレー日本代表だった頃を振り返ります。共に戦った仲間達。しかし途中で降りてしまい前を向けないでいる憲治に、祖父の生き方は強く背中を押すのでした…。

本物の陸上レースや戦地を見ているような臨場感、シンプルで強いメッセージ。熱い男達の物語に、感動の音が続々と寄せられました。

【お客様の声より】

- 熱量のすごい作品でした。いろんな人の想いがある、改めて人って一人で生きていないなぁとも思いました。(20代)
- とても良い内容でした。命の尊さ、平和の尊さ等、子孫へ引き継ぐ大切さをひしひしと感じます。(70代)

(2月14日～24日 ラゾーナ川崎プラザソル)

ホールアドバイザー松居直美企画 言葉は音楽、音楽は言葉 「パイプオルガンと パントマイムが紡ぐ物語」



ミュウザ川崎シンフォニーホールでは、毎年2月にホールアドバイザーであるオルガニストの松居直美さん企画による意欲的なオルガンコンサートを開催しています。今回はフランス在住のオルガニスト青木早希さんと、フランスのマイムカンパニー「マンガノマシッ」による、オルガンとマイムという異色のコラボレーションが実現しました。

今回のテーマは「言葉は音楽、音楽は言葉」。松居さんは、本シリーズで音楽を劇のBGMにするのではなく、音楽とマイムが対等な形で演じられる新しい表現を目指しました。その結果、音楽そのものの価値を大切にしつつも、メタファーに満ちた詩的な身体表現との掛け合わせによって、そこに生まれる表現から受け取る《言葉》とは何かということをおオーディエンスは常に想像し、時に混乱し、ただ気持ちよく音楽に心をゆだねるだけではない、誰も心の内に内在する芸術的感覚とでもいうものを感じますような刺激的なステージを創り上げました。(2月22日 ミュウザ川崎シンフォニーホール)



アートガーデンかわさき

貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<https://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>



〒210-0007
 川崎市川崎区駅前本町12-1
 タワーパーク3F
 [アクセス]
 JR川崎駅北口東直結、
 京急川崎駅より徒歩2分



川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～

約4000点の作品の中から川崎や神奈川にゆかりがある作品や、国内外で高い評価を得た作品などを1カ月ごとに展示替えを行いながらご覧いただけます。

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>



ミュージア川崎シンフォニーホール

貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

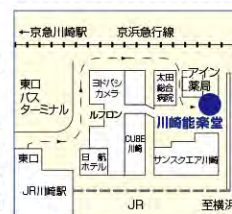
〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
 TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>
 [アクセス] JR川崎駅中央西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



川崎能楽堂

貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
 TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<https://www.kbz.or.jp/facility/noh/>
 [アクセス] JR川崎駅中央東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>
 [アクセス] 京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

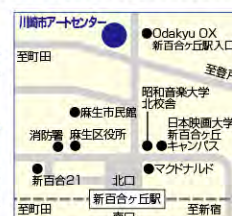
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
 TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151
<http://www.plazasol.jp/>
 [アクセス] JR川崎駅中央西口より徒歩5分



川崎市アートセンター

貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

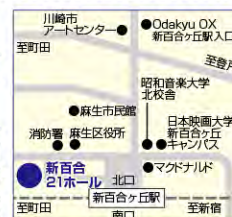
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
 TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<https://kawasaki-ac.jp/>
 [アクセス] 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
 TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<https://shinyuri21hall.jp/>
 [アクセス] 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分





アルテリオ小劇場

〈川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2020〉

京楽座

『不忠臣蔵』より酒寄作右衛門

作家として脂の乗り切った時代の井上ひさしの一人称小説『不忠臣蔵』(第20回吉川英治文学賞受賞)を、ふじたあさやの卓越した演出によって劇化した話題の舞台。また、その二人によって俳優として開花した中西和久による、師匠小沢昭一譲りの「語り芸」による珠玉のひとり芝居。

2020年5月2日(土)18:30開演
3日(日・祝)14:00開演

※開場は開演の30分前 ※各日アフタートークあり

[作] 井上ひさし [演出] ふじたあさや [出演者] 中西和久

[チケット] 一般4,000円、学生2,500円(全席指定・税込)



日本児童・青少年演劇団協同組合

ベイビーシアタープロジェクト

『KUUKI』

生まれてはじめての劇場体験の「空気」をかんじてみませんか?クロマチックアコーディオンの生演奏とダンスパフォーマンスが生まれます。美しく、やさしく、甘美な時間。すべてのベイビーたちとのコンタクトにより生まれる、その時、その場所だけの、特別な体験。ポーランドから2人のアーティストを招き生まれた、最も小さな観客のための芸術体験。

2020年5月5日(火・祝)~6日(水・振休)
11:00開場・開演

※2階ロビー集合

[演出] アリツィア・アルプザック [美術] バーバラ・マレッカ [音楽] かとうかなこ [出演者] かとうかなこ、松田紀子、はらだまほ

[チケット] 大人・子どもペア2,200円、大人2,200円、ベイビー500円(全席自由・税込)

※対象年齢:0~18ヶ月まで。対象年齢以外のお子さんの入場はお断りいたします。

★5/5(火・祝)14:00より、リラックス公演を行ないます。これは配慮が必要なお子さんや障がいのあるお子さんと、その保護者の方を対象とした公演です。参加に際してのご心配な点や配慮の必要なことなど、お気軽にご相談下さい。お問合せ・お申込みは劇場(tel:044-955-0107)までお願いします。



ダリル・ビートン「四角い世界」

いつも一緒に、毎日同じことをやって過ごす3人の友だち。でもある日、突然の変化が、3人を“できる子”と、“できない子”に分けてしまう。それでも一緒に遊び続けるために、3人はあの手この手を考え、自分たちが生きる「四角い世界」を変えていく…。オリジナルサウンドトラックとシンプルなデザイン、言葉を使わない表現で、観客の想像力をどこまでも広げていく一作。

2020年5月10日(日)12:00/15:00開演

※開場は開演の10分前

[出演・演出] ダリル・ビートン [デザイナー] ジョナサン・ヴァン・ビーク

[ドラマチック] ヴィッキー・アイルランド

[チケット] 大人2,700円、子ども1,000円、大人・子どもペア3,200円(全席自由・税込)

※推奨年齢:3歳以上 ※2歳以下は大人1名につき必ず上1名無料



©Alisa Boanta

■チケット取扱い/[インターネット] アルテリッカしんゆりチケットセンター <https://www.artericca-shinyuri.com/>

[電話予約] アルテリッカしんゆりチケットセンター 044-955-3100(10:00~17:00、土・日・祝をのぞく、4/1からは毎日営業)

[窓口販売] ●川崎市アートセンター(9:00~19:30、原則毎月第二月曜除く)

●新百合21ホール(10:00~17:00)

●昭和音楽大学南校舎(10:00~18:00、12:00~13:00および土・日・祝をのぞく)

●昭和音楽大学北校舎(10:00~17:00、12:00~13:00および土・日・祝をのぞく)

●マイトウンチケットセンター(新百合ヶ丘マブレ「写真工房 彩」内、9:00~21:00、不定休)

■お問合せ/川崎市アートセンター 044-955-0107

ナイブズ・アウト 名探偵と刃の館の秘密

4.4(土)より

2019年|アメリカ|ビスタカラー|2h11|DCP

監督・脚本:ライアン・ジョンソン

出演:ダニエル・クレイグ、クリス・エヴァンス、アナ・デ・アルマス、クリストファー・プラマー

『スター・ウォーズ/最後のジェダイ』のライアン・ジョンソン監督が、アガサ・クリスティーに捧げて脚本を執筆したオリジナルの密室殺人ミステリー。世界的ミステリー作家ハーラン・ロンビーの85歳の誕生日パーティーが彼の豪邸で開かれた。その翌朝、ハーランが遺体となって発見される。依頼を受けた名探偵ブノワ・プランは、事件の調査を進めていく。莫大な資産を抱えるハーランの子どもたちとその家族、家政婦、専属看護師と、屋敷にいた全員が事件の第一容疑者となったことから、裕福な家族の裏側に隠れたさまざまな人間関係があぶりだされていく。



Claire Folger Motion Picture Artwork © 2019 Lions Gate Entertainment Inc. All Rights Reserved.

プリズン・サークル

4.4(土)より

2019年|日本|ビスタカラー|2h16|DCP

監督・編集:坂上香

取材許可に6年をかけ、2年にわたり日本国内の刑務所に初めてカメラを入れて完成となったドキュメンタリー。官民協働による新しい刑務所であり、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更生を促す「TC(Therapeutic Community=回復共同体)」というプログラムを導入している日本で唯一の刑務所でもある「島根あさひ社会復帰促進センター」。受刑者たちはプログラムを通じて、窃盗や詐欺、強盗傷人、傷害致死など、自身が犯してしまった罪はもちろんのこと、貧困、いじめ、虐待、差別といった幼い頃に経験した苦い記憶とも向き合わなければならない。カメラは服役中の4人の若者を追ひ、彼らがTCを通じて新たな価値観や生き方を身につけていく姿が描かれる。



©2019 Kaori Sakagami

巡礼の約束

4.4(土)より

2018年|中国|シネスコ|カラー|1h49|DCP

監督:ソントルジャ

出演:ヨンジョンジャ、ニマンソン、スイチョクジャ

山あいの村で夫のロルジェ、夫の父と暮らすウオマは、ある夢を見た朝に火をおこして供養をする。そんなウオマの姿を見た夫は、それは誰のための供養なのか、ウオマは誰の夢を見たのかが気にかかっていた。病院で医師からあることを告げられたウオマは、ロルジェに「五体投地でラサへ巡礼に行く」と決心を伝える。妻からの突然の言葉に、ロルジェは反対するが、ウオマの固い決意を前にラサ巡礼を受け入れる。妻を心配し、後を追う夫。さらに心を閉ざしていた前夫との息子ノルウも母ロルジェに会いにやってきた。



©GARUDA FILM

娘は戦場で生まれた

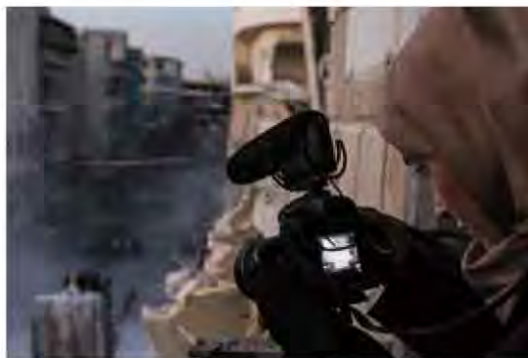
4.11(土)より

2019年|イギリス・シリア|シネスコ|カラー|1h40|DCP

監督:ワッド・アルカティーブ、エドワード・ワッツ

出演:ワッド・アルカティーブ、サマ・アルカティーブ、ハムザ・アルカティーブ

ジャーナリストに憧れる学生ワッドは、デモ運動への参加をきっかけにスマホで映像を撮り始める。やがて医師を目指す若者ハムザと出会い、夫婦となった2人の間に、新しい命が誕生する。多くの命が失われる中で生まれた娘に、平和への願いをこめて「空」を意味するサマと名づけたワッド。その願いとは裏腹に内戦は激化し、都市は破壊され、ハムザの病院は街で最後の医療機関となる。明日をも知れぬ身で母となったワッドは、家族や愛する人のために生きた証を映像として残そうと決意する。



©Channel 4 Television Corporation MMXIX

ラスト・ディール 美術商と名前を失くした肖像

4.11(土)より

2018年|フィンランド|カラー|シネスコ|1h35|DCP

監督:クラウス・ハロ

出演:ヘイッキ・ノウシアイネン、ビルヨ・ロンカ、アモス・プロテルス

年老いた美術商オラヴィは、家族よりも仕事を優先して生きてきた。そんな彼のもとに、音信不通だった娘から電話がかかってくる。その内容は、問題児の孫息子オットーを、職業体験のため数日間預かってほしいというお願いだった。そんな中、オラヴィはオークションハウスで1枚の肖像画に目を奪われる。価値のある作品だと確信するオラヴィだったが、絵には署名がなく、作者不明のまま数日後のオークションに出品されるという。オットーとともに作者を探し始めたオラヴィは、その画風から近代ロシア美術の巨匠イリヤ・レーピンの作品といえる証拠を掴む。「幻の名画」を手に入れるべく資金集めに奔走するオラヴィは、その過程で娘親子の思わぬ過去を知る。



©Marmocita 2018

レ・ミゼラブル

4.11(土)より

2019年|フランス|カラー|シネスコ|1h44|DCP

監督・脚本:ラジ・リ

出演:ダミアン・ボナール、アレクシス・マネンティ、ジェプリル・ソング

ヴィクトル・ユゴーの小説『レ・ミゼラブル』で知られ、現在は犯罪多発地区の一部となっているパリ郊外のモンフェルメイユを舞台に、現代社会が抱えている闇をリアルに描いたドラマ。パリ郊外に位置するモンフェルメイユの警察署。地方出身のステファンが犯罪防止班に新しく加わることとなった。知的で自制心のあるステファンは、未成年に対して粗暴な言動をとる気性の荒いクリス、警官である自分の力を信じて疑わないグワダとともにパトロールを開始する。そんな中、ステファンたちは複数のグループが緊張関係にあることを察知するが、イッサという名の少年が引き起こした些細な出来事から、事態は取り返しのつかない大きな騒動へと発展してしまう。



©SRAB FILMS LYLY FILMS RECTANGLE PRODUCTIONS

シェイクスピアの庭

4.18(土)より

2018年|イギリス|シネスコ|カラー|1h41|DCP

監督:ケネス・ブラナー

出演:ケネス・ブラナー、ジュディ・デンチ、イアン・マッケラン、キャスリン・ワイルダー、リディア・ウィルソン

『ヘンリー五世』『から騒ぎ』『ハムレット』と、シェイクスピア作品を数多く手がけてきたケネス・ブラナーが、シェイクスピアの人生最後の3年間を描いた監督・主演作。1613年6月、『ヘンリー八世』上演中のグローブ座が大火災により焼失した。断筆したウィリアム・シェイクスピアはロンドンを去り、家族が暮らす故郷のストラットフォード・アポン・エイヴオンへと戻った。20年以上の間、ほとんど顔を合わせることもなかった主人の帰還に妻と娘たちは戸惑いを隠せなかった。そんな中、シェイクスピアは17年前に幼くしてこの世を去った最愛の息子を悼むために、庭を造ることを思い立つ。



©2018 TKBC Limited. All Rights Reserved

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆各種割引デーあり

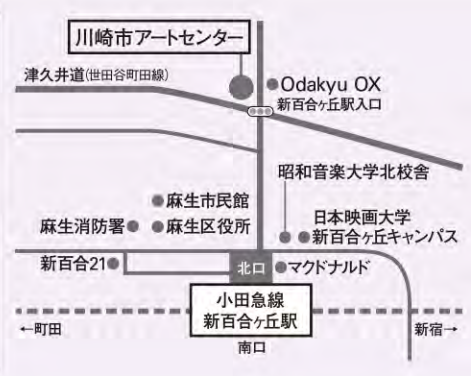
●木曜日はメンズデー ●金曜日はレディースデー ●夫婦50割

◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント! ●同伴者割引:1名様まで、割引料金になります。

ご購入手続きは受付でのみ承っております。



毎月

第三次曜日
のお楽しみ
2020

ラゾーナ寄席

第94回

2020年

4月21日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演…春風亭柳好・桂米多朗・瀧川鯉白・三遊亭あら馬

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



春風亭柳好

第28回 かわさき市民 アンデパンダン展

作品
募集

市内在住・在勤・在学者のアンデパンダン公募展(絵画・書道・写真)

[募集期間] 4月25日(土)~5月31日(日)

◎詳しくは募集要項をご覧ください。

(区役所・市民館・図書館で4月下旬配布予定)

[申し込み先] (公財)川崎市文化財団

(アートガーデンかわさき)

TEL. 044-200-1415

川崎市文化財団HPからも申し込みます。

[URL] <https://www.kbz.or.jp/event/artgarden/20200623/>



[開催期間] 6月23日(火)~7月5日(日) ※6月29日(月)は休館日

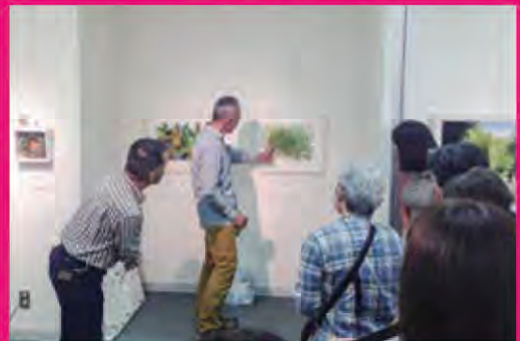
10時~18時(入場終了17時30分) ※最終日は15時まで

[会場] アートガーデンかわさき

主催/川崎市民美術協議会・公益財団法人川崎市文化財団

共催/川崎市教育委員会(予定)

後援/川崎市(予定)



かわさき市民アンデパンダン展とは…

川崎市で40年以上にわたって開催されている公募制の総合美術展です。出品作品に入選・入賞などの優劣をつけない無審査方式で行われており、市民の自由な創作発表の場となっています。最終日には講評会が行われ、出品者一人一人がプロの講師による講評やアドバイスを受けられるなど、出品者や美術愛好家の交流の場となっています。※講評日:7月5日(日) 13:00~15:00

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



~川崎市文化財団公式 Twitter~

川崎市文化財団 @kbunkazaidan

<https://twitter.com/kbunkazaidan>



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647

<https://www.kbz.or.jp>

令和2年4月1日発行

川崎市文化財団

検索



*本誌に掲載している催し物は内容が変更となる場合がございますので、最新の情報は各施設へお問い合わせください。

●印刷・製本/八幡印刷㈱ TEL.044-542-2311